



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,479	△23.3	8	△97.0	62	△81.6	42	△83.3
24年3月期第1四半期	3,233	29.2	285	828.9	341	304.8	252	181.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 290百万円 (902.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.51	—
24年3月期第1四半期	9.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	17,792	6,565	35.9	227.56
24年3月期	18,086	6,622	35.7	230.10

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,387百万円 24年3月期 6,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,560	△11.9	230	△53.3	250	△56.5	185	△56.5	6.58
通期	11,930	1.2	635	13.6	700	3.4	575	96.4	20.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期連結会計期間より、減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、3ページ「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	28,100,000 株	24年3月期	28,100,000 株
② 期末自己株式数	31,811 株	24年3月期	31,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28,068,322 株	24年3月期1Q	28,069,495 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要やエコカー補助金の下支えとなり穏やかな景気回復が続いているものの、円高、株安、電力問題に加え、欧州金融不安や新興国経済の成長鈍化など、依然として先行不透明な状況が続いております。

こうした状況下において当社グループの経営環境も厳しい状況が継続しており、主要顧客の一つである半導体・液晶業界の設備投資が低調に推移したことに伴ない、受注高は2,782百万円（前年同期比191百万円、6.4%減）、売上高についても2,479百万円（前年同期比753百万円、23.3%減）と減少いたしました。

利益面に関しては、限界利益率の改善、コスト抑制等により、経常利益62百万円（前年同期比278百万円、81.6%減）、四半期純利益42百万円（前年同期比210百万円、83.3%減）と大幅な減収の中で黒字確保に努めました。

当第1四半期連結累計期間の受注高は、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間と比較すると275百万円（+11.0%）増加しており、加えて、超精密表面形状測定装置関連での引合が活発になっており、下期以降の収益回復に寄与するものと期待しております。

各セグメントの販売状況は次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○駆動システム

主要顧客である半導体製造装置業界においては、スマートフォンやタブレットに関連する分野では堅調な動きが見られ、中国、欧米からの受注にも回復の兆しがみえたものの、半導体前工程、大型液晶設備等に関しては、依然、低調な状況が継続し、受注高、売上高が減少しております。

当セグメントの受注高は1,090百万円（前年同期比184百万円、14.5%減）、売上高1,068百万円（前年同期比449百万円、29.6%減）、営業利益71百万円（前年同期比185百万円、72.1%減）の結果となりました。

○金型システム

モーターコア金型に関しては、車載モーター用金型を中心に当第1四半期ベースの受注は堅調に推移しました。しかし、売上高は、前年度第4四半期の受注落込みの影響を受け、前年同期を下回る結果となりました。HEVモーターコアは、数量ベースでは堅調に推移したものの、素材価格の引き下げに伴う売価変更によって受注・売上とも減少いたしました。

当セグメントの受注高は722百万円（前年同期比34百万円、4.9%増）、売上高603百万円（前年同期比28百万円、4.5%減）、営業損失48百万円（前年同期は営業損失64百万円）の結果となりました。

○機工・計測システム

ツーリング、ゲージに関しては、主要顧客である自動車関連業界の販売回復や海外油井管メーカーからのゲージの引合いにより受注が増加しました。他方、前年度末で終了したエネ革税制の駆け込み需要の反動から工作機械の受注・売上が落ち込み、半導体や液晶パネル需要の冷え込みにより超精密表面形状測定装置（当社商品名：ナノメトロ）の受注、売上高が減少いたしました。

当セグメントの受注高は980百万円（前年同期比89百万円、8.4%減）、売上高818百万円（前年同期比324百万円、28.4%減）、営業損失9百万円（前年同期は営業利益104百万円）の結果となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、現時点では流動的な要素が多いため前回公表（平成24年5月15日）の業績予想を変更していません。

今後の業績につきましては、第2四半期連結会計期間の業況を見極めた上で、必要に応じ業績予想の修正を行う予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,260,408	3,131,623
受取手形及び売掛金	2,595,078	2,451,336
商品及び製品	461,598	530,016
仕掛品	962,413	1,067,755
原材料及び貯蔵品	390,272	402,534
その他	654,727	578,925
貸倒引当金	△1,754	△1,717
流動資産合計	8,322,743	8,160,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,063,492	3,018,007
土地	3,231,169	3,231,169
その他（純額）	1,289,187	1,252,162
有形固定資産合計	7,583,849	7,501,338
無形固定資産		
投資その他の資産	114,523	113,171
投資有価証券	1,405,038	1,296,428
その他	661,766	721,753
貸倒引当金	△1,140	△1,103
投資その他の資産合計	2,065,664	2,017,077
固定資産合計	9,764,037	9,631,588
資産合計	18,086,781	17,792,062
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,898,230	1,946,393
短期借入金	3,081,925	3,118,713
未払法人税等	37,100	29,135
賞与引当金	219,825	314,127
その他	642,224	582,036
流動負債合計	5,879,306	5,990,406
固定負債		
長期借入金	2,105,396	1,760,797
退職給付引当金	1,907,160	1,912,872
役員退職慰労引当金	80,881	86,235
環境対策引当金	93,872	93,872
その他	1,397,320	1,382,443
固定負債合計	5,584,631	5,236,222
負債合計	11,463,937	11,226,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	1,583,345	1,569,458
自己株式	△7,061	△7,184
株主資本合計	4,902,679	4,888,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252,094	164,515
土地再評価差額金	1,413,032	1,413,032
為替換算調整勘定	△109,029	△78,881
その他の包括利益累計額合計	1,556,097	1,498,667
少数株主持分	164,066	178,096
純資産合計	6,622,843	6,565,433
負債純資産合計	18,086,781	17,792,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,233,055	2,479,220
売上原価	2,376,897	1,921,308
売上総利益	856,157	557,912
販売費及び一般管理費	571,020	549,378
営業利益	285,137	8,533
営業外収益		
持分法による投資利益	29,476	25,901
設備賃貸料	17,291	17,251
受取ロイヤリティー	31,690	25,451
助成金収入	23,741	22,822
その他	17,652	13,839
営業外収益合計	119,852	105,266
営業外費用		
支払利息	34,966	32,700
その他	28,724	18,388
営業外費用合計	63,690	51,089
経常利益	341,298	62,710
特別損失		
固定資産除却損	—	187
投資有価証券評価損	10,300	—
特別損失合計	10,300	187
税金等調整前四半期純利益	330,998	62,523
法人税、住民税及び事業税	14,303	21,604
法人税等調整額	60,378	△9,232
法人税等合計	74,681	12,371
少数株主損益調整前四半期純利益	256,317	50,151
少数株主利益	3,376	7,900
四半期純利益	252,940	42,251

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	256,317	50,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,288	△87,578
繰延ヘッジ損益	1,000	—
為替換算調整勘定	19,021	36,278
持分法適用会社に対する持分相当額	311	—
その他の包括利益合計	34,621	△51,300
四半期包括利益	290,939	△1,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,709	△15,179
少数株主に係る四半期包括利益	6,229	14,030

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,515,450	631,562	1,086,042	3,233,055	—	3,233,055
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,600	—	56,865	59,465	△59,465	—
計	1,518,051	631,562	1,142,907	3,292,521	△59,465	3,233,055
セグメント利益又は損失(△)	256,868	△64,523	104,637	296,982	△11,845	285,137

(注) 1 セグメント利益の調整額△11,845千円は、セグメント間取引消去△7,959千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△3,886千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,067,397	603,234	808,589	2,479,220	—	2,479,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,335	—	9,760	11,095	△11,095	—
計	1,068,732	603,234	818,349	2,490,315	△11,095	2,479,220
セグメント利益又は損失(△)	71,582	△48,139	△9,522	13,920	△5,386	8,533

(注) 1 セグメント利益の調整額△5,386千円は、セグメント間取引消去△3,055円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,331千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。